

特別企画

ぴあフィルムフェスティバル in 福岡

自主制作映画の日本最大のコンペティション「ぴあフィルムフェスティバル」。
コンペティション入選作及び特別招待作品を上映。
また今年6月に亡くなった台湾映画の巨匠エドワード・ヤン監督の作品を追悼上映。



「恐怖分子」

特別企画

イラク&シリアの映画

これまでほとんど日本で知られていなかったイラクとシリアの映画の特集。



「天井の下で」



「イラク、わが故郷」

「三池～終わらない炭鉱の物語」



やま

収蔵作品特集

三池～終わらない炭鉱の物語

三池炭鉱の歴史を描いたドキュメンタリー映画の秀作「三池～終わらない炭鉱の物語」。

1日【木】16:30



監督:ロバート・アルトマン
出演:エリオット・グールド、ニナ・ヴァン・パランド
1973年/35ミリ/カラー/111分/アメリカ

レイモンド・チャンドラーの小説「長いお別れ」を映画化した作品。私立探偵フィリップ・マーロウを主人公にした映画だが、時代を50年代から70年代に移し、アルトマン監督独特の演出がさえ渡る。新人時代のアーノルド・シュワルツェネーガーも登場する。

1日【木】19:00



監督:エドワード・ヤン
出演:リー・リー・チュン、コラ・ミャオ
1986年/35ミリ/カラー/109分/台湾

スランブに陥った女流作家イーフェンに、自分はイーフェンの夫の愛人と名乗る怪電話がかかってくる。三つのストーリーが同時に進行し、大都会の見えない不安を描き出す。本作により、エドワード・ヤンはホウ・シャオシェンと並ぶ台湾ニューウェーブの代表的監督となる。86年台湾金马獎最優秀作品賞受賞。

2日【金】15:00



監督:森田芳光
1979年/DVD/カラー/59分

70年代後半を代表する演劇人たちの取材したドキュメンタリー。レポーターは当時人気のDJかぜ耕土。登場するのは浅利慶太、唐十郎、寺山修司、野田秀樹、東由多加、木の実ナナなど。当時の熱い演劇状況が分かる貴重な映像記録である。

2日【金】16:30



監督:熊坂出
2007年/35ミリ/カラー/111分
出演:リリィ、梶原ひかり
第17回PFFスカラシップ作品

「珈琲とミルク」でPFFアワード2005で審査員特別賞などを獲得した熊坂監督のPFFスカラシップ作品。屋上が公園になった老朽ラブホテルを舞台に、一人ホテルを管理する少女と、少女と関わりを持つ三人の女性たちの交流を描いた作品。

4日【日】11:00



監督:エドワード・ヤン、クー・イー・チュン、チャン・イー
出演:スー・アンニー、チャン・インチェン
1982年/35ミリ/カラー/109分/台湾

若手監督4人によるオムニバス映画。小学生の物語「小恐竜」、中学生を描いた「希望」、大学生を描いた「跳蛙」、社会人を描いた「報上名来」の4話で、それぞれの世代を描くことで60年代～80年代台湾を浮かび上がらせる。エドワード・ヤン監督は「希望」を担当。思春期の少女と少年をみずみずしく描いている。

3日【土・祝】18:00



監督:石井裕也
2005年/16ミリ/カラー/91分
PFFアワード2007グランプリ、音楽賞

何をやっても上手く行かない太郎の物語。一軒家を借りて仕事をする太郎は、好きな洋子と自分の父親と三人で暮らすことになる。心優しい喜劇。R-15才未満鑑賞不可。

4日【日】13:30



監督:エドワード・ヤン
出演:シルヴィア・チャン、フー・インモン
1983年/35ミリ/カラー/167分/台湾

ピアニストのチンチンと友人のチャーリー。二人の女性の人生が交錯した回想シーンを交えて描かれていく。一見混乱しているようで次第に深みが見えてくるという、実験的な手法が大きな話題となった。香港を中心に世界的に活躍するカメラマン、クリストファー・ドイルが参加したことで有名。

4日【日】17:00



監督:エドワード・ヤン
出演:ホウ・シャオシェン、ツァイ・チン
1985年/35ミリ/カラー/110分/台湾

大都会台北で暮らす男女の人間模様を描いた作品。「海辺の一日」と対照的にローコストで静かな画面構成の映画となっている。ホウ・シャオシェン監督が脚本と主演(ホウ・シャオシェン唯一の主演映画)で参加している。85年ロカルノ映画祭審査員特別賞受賞。

特別企画

ぴあフィルムフェスティバル in福岡

自主制作映画の日本最大のコンペティション「ぴあフィルムフェスティバル」。コンペティション入選作及び特別招待作品を上映。また今年6月に亡くなった台湾映画の巨匠エドワード・ヤン監督の作品を追悼上映。



会期:11月1日(木)～4日(日)

観覧料:1,000円(当日1回券) 800円(前売り1回券)
2,700円(当日3回券) 2,100円(前売り3回券)

※定員制。各回入替制。 ※障害者、高齢者及び「わの会」割引なし。
※前売り券はチケットぴあ(Pコード478-103)にて発売。
※開場は開演の15分前。

主催:福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ実行委員会 PFFパートナーズ

2日【金】19:00



監督:中島良
2006年/ビデオ/カラー/92分
PFFアワード2007審査員特別賞、技術賞、エンタテインメント賞



革命前夜

監督:志子田勇
2006年/ビデオ/カラー/23分

「俺たちの世界」は退屈な日常にうんざりする女子高生アミやリョウの物語。校内いじめ、教師の体罰、リストカットなど、現実の中でもくく若者を描いた力作。R-15才未満鑑賞不可。「革命前夜」は女子高生の主人公の物語。ほとんどセリフがなく、思い悩む主人公の悩みが晴れた後のすがすがしさが伝わる作品。

3日【土・祝】13:45



監督:藤澤菜衣子 仲美由希
2006年/ビデオ/カラー/60分



その子供

監督:尾崎裕仁
2006年/ビデオ/カラー/34分
PFFアワード2007準グランプリ

「それから明日」は高校生の宏美の物語。学校にも行かず自分の気持ちをもてあます宏美の心の成長がのびやかに描かれる。「その子供」は足が不自由な美咲の物語。ことがらうまうまいかないと全て自分の足のせいにする美咲は、子供を生めば全てが変わると短絡的に信じてしまう。

3日【土・祝】11:00



監督:池田曉
2006年/ビデオ/カラー/107分
PFFアワード2007観客賞



深海から来る音

監督:水本博之
2006年/ビデオ/カラー/20分

「青い猿」は突然恋人に逃げられた男が恋人を探しに東京に向かう物語。一人では何も出来なかった彼の何が旅の中で少しずつ変わっていく。「深海から来る音」はバンド仲間の二人があてもなくドライブをする。青年達の気楽で不思議な旅が独特のタッチで描かれる。

3日【土・祝】16:00



監督:山口学
2006年/ビデオ/カラー/48分
PFFアワード2007企画賞、Gyao賞



つめたいあたたかい

監督:成島佳代
2006年/ビデオ/カラー/27分

「背」は高校を卒業したサトルの物語。コンビニで女性と知り合ったサトルが怪しい男につきまといられるようになるサスペンススリラー。PG-12・12才未満は保護者同伴。「つめたいあたたかい」は姉と二人暮らしの女子高生ハルの物語。セリフを少なく、ハルの様々な気持ちが深い余韻を持って描かれる。

特別企画

イラク&シリアの映画

これまでほとんど日本で知られていなかったイラクとシリアの映画の特集。

会 期：11月14日(水)～25日(日) ※休館日・休映日を除く

観覧料：600円(大人) 500円(大学生・高校生) 400円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※障がい者の方及び福岡市在住の65才以上の方は300円。(手帳の提示が必要です。)

※「わの会」会員は300円(会員証の提示が必要です。)

フィルム・写真提供：国際交流基金

協力：(財)国際文化交流推進協会(エース・ジャパン)

15【木】23【金・祝】
18:30 11:00

アリアとイサム
監督：アンドレ・シャタン
出演：イブラヒム・ジャラル
アズマ・タウフィック
日本語字幕付き
イラクで映画製作が始まった頃の貴重な作品。イラク版の「ロミオとジュリエット」。
1948年/ビデオ/モノクロ/32分/イラク



乾き
監督：ムハンマド・シュクリ・ジャミール
出演：ハイル・シャウキ
ファウジー・アレーフ
日本語字幕付き
イラク映画が全盛期だった70年代の代表作。水不足に悩む村で井戸を掘り続ける男をドキュメンタリータッチで描き出す。
1972年/ビデオ/モノクロ/93分/イラク



17【土】22【木】
17:00 18:30

キロメートル・ゼロ
監督：ヒネル・サリーム
出演：ナズミー・キルク
ベルソム・ビルギン
日本語字幕付き
1988年、クルド人青年アコはイラク軍に召集され、前線に配置される。ある日アコは仲間の兵士の死体を家族へ送り届ける任務を命じられる。相棒の兵士は反クルドの典型のような兵士だった。イラン＝イラク戦争末期、いやいやながら戦争にかり出された一人のクルド人兵士を通して、フセイン政権や戦争を批判した作品。
2005年/35ミリ/カラー/89分/イラク＝仏



16【金】24【土】
18:30 17:00

ジャッカル
監督：アブドゥラティフ・アブドゥルハミド
出演：アスド・フォード
ズヘイル・ラマダーン
日本語字幕付き
カマルは夜になるといつもジャッカルの声援で目を覚ます。家では絶対的な権力を持つカマルだが、農作物の収穫がうまくいかず失敗する。そんな父親に息子は反発し、娘は駆け落ちしてしまう。中東戦争、レバノン内戦などのシリアの国内不安が象徴的に描かれている。アブドゥルハミド監督のデビュー作。
1989年/35ミリ/カラー/102分/シリア



収蔵作品特集 三池炭鉱の歴史を描いたドキュメンタリー映画の秀作。

三池～終わらない炭鉱の物語

7日(水) 14:00/8日(木) 14:00/ 8日(木) 18:30
9日(金) 14:00/9日(金) 18:30/10日(土) 15:00

三池～終わらない炭鉱の物語 監督：熊谷博子



福岡県大牟田市から熊本県荒尾市にまたがる日本最大の炭鉱、三井三池炭鉱。1997年に閉山した炭鉱を産業遺産として残そうという声がある一方、負の遺産として触れたがらない人々も多くいる。この映画は三池炭鉱の歴史を遺構だけでなく、当時の関係者や住民などへのインタビューなども含めて映像資料として後世に残そうと、大牟田市が製作した作品である。

2005年/ビデオ/ドキュメンタリー/カラー/103分/オフィス熊谷

14【水】23【金・祝】
14:00 14:00

亡命者サマーワが故郷へ還る
監督：ハーディ・マーフォード
日本語字幕付き
オーストラリアに亡命したハーディ監督が14年ぶりに故郷サマーワに帰って、現地の様子を記録したドキュメンタリー。日本の自衛隊の活動も描かれている。
2005年/ビデオ/カラー/ドキュメンタリー/52分/イラク＝オーストラリア



露出不足
監督：ウダイ・ラシード
出演：ユーセフ・アル＝アーニ
サマル・カハターン
日本語字幕付き
イラク戦争終戦直後のバグダッドで撮影された最初の長編映画。フセイン政権崩壊後の混沌とした社会の中で希望を見いだそうとする若者が描かれる。
2005年/35ミリ/カラー/67分/イラク＝独



18【日】24【土】
11:00 14:00

夢
監督：ムハンマド・アル＝ダラージ
出演：アスィール・アーディル
バシル・アル＝マジディ
日本語字幕付き
イラク戦争終戦直後のバグダッドで撮影された作品。薄幸の花嫁アハラム、戦争で受けた心的外傷に苦しむ元兵士アリ、父親が反体制派だったために差別を受ける医師の3人の物語が同時平行で語られる。いずれもフセイン体制下での犠牲者の物語である。無法地帯となったバグダッドで想像を超える困難の末に完成した作品。
2005年/35ミリ/カラー/111分/イラク＝英＝蘭



17【土】21【水】
11:00 14:00

天井の下で
監督：ニダル・アル＝ディブス
出演：ラーミー・ハンナ
ファレス・アル＝ヒルウ
日本語字幕付き
1967年第三次中東戦争直後、ある家族がダマスカスに引越してくる。以来一家は30年に渡って天井からの水漏れに悩まされる。小さな部屋を舞台にして都会の片隅で懸命に生きる家族とその友人等を描いた群像劇。過去と現在を行き来する映像が大変美しい。また湾岸戦争にいたるまでの歴史にも視点が注がれている。
2005年/35ミリ/94分/カラー/シリア



18【日】24【土】
14:00 11:00

少女ジャーゴン
監督：ジャノ・ロジェビアーニ
出演：クルド・ガラリ
ピング・ベルゼンジ
日本語・英語字幕付き
イラク北部のクルド人居住区ハラブジャ。クルド系アメリカ人のディヤリは街に孤児院を建設するためにやって来る。彼はそこで頼に生々しいキズを持つ少女ジャーゴンに出会う。両親のいないジャーゴンを支えているのは、やはり両親のいない従兄のシェルコだった。シェルコは靴磨きをしながら遅く生きていた。最初はなかなか街にとけ込めないディヤリだったが、孤児院建設の中で次第にジャーゴン達と心を通わせていく。
監督はクルド系アメリカ人で、本作の背景にはフセイン政権がイラン＝イラク戦争末期に行ったクルド人掃討作戦がある。この作戦では化学兵器などが使用され、多くの人が死亡しただけでなく、ジャーゴンなどのように後遺症に苦しむ村人が多く存在する。本作はクルド人虐殺の後遺症を描いた完成度の高いイラク映画であり、本作以後「キロメートル・ゼロ」などイラクを描いた本格的な劇映画が製作されるようになる。クルド人の民族文化が丁寧に描かれている点も本作の特徴である。



少女ジャーゴン
2002年/35ミリ/カラー/99分/イラク

15【木】25【日】
14:00 14:00

忘却のバグダッド
監督：サミール
日本語字幕付き
4人のイラク系ユダヤ人と、イラク系ユダヤ人を親に持つ社会学者エラ・ショハットがそれぞれの自分史を語るドキュメンタリー。イラクの歴史やバグダッドに住むユダヤ人であることなどの意味が浮かび上がる。過去の映画の中の「アラブ人像」や「ユダヤ人像」が引用され、興味深い。2002年ロカルノ映画祭審査員賞受賞。
2002年/35ミリ/カラー/ドキュメンタリー/112分/イラク＝スイス＝独



16【金】25【日】
14:00 11:00

ラジオのリクエスト
監督：アブドゥラティフ・アブドゥルハミド
出演：フーイズ・カザク
ジャマル・キバジュ
日本語字幕付き
シリアの山村。人々の唯一の楽しみはみんなで紅茶を飲みながらラジオの音楽を聴くこと。人気番組は聴衆のリクエスト曲を流す「聴衆のリクエスト」だった。シリアの人気監督アブドゥルハミドの作品。村に住む大勢の人々の群像劇であるが、往年のエジプトの大歌手ウム・クルスームなど多くのアラブ歌謡が使用されている。
2003年/35ミリ/カラー/91分/シリア



17【土】22【木】
14:00 14:00

欲
監督：レイモンド・ブトロス
出演：アイマン・ザイダーン
カルメン・ルッブス
日本語字幕付き
ローマ時代に建てられた水車がある町ハマ。市役所に勤めるプスハルは、どんな市民の訴えに対しても無気力だった。しかしプスハルは市民の抑圧された感情をミュージカル劇にして喝采を浴びるのだった。82年にハマで起こった暴動と政府による鎮圧が映画の中に影を落としている。
1991年/35ミリ/カラー/90分/シリア



会 期：11月7日(水)～10日(土)

観覧料：500円(大人) 400円(大学生・高校生) 300円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。 ※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※障害者の方は無料。福岡市在住の65才以上の方は半額。(手帳の提示が必要です。)

※「わの会」会員は250円(会員証の提示が必要です。)

講演 11月10日(土) 13時30分～14時50分
「今 三池を振り返る」

講師：北澤 満(九州大学大学院経済学研究院 准教授)

1972年長野生まれ。96年北海道大学経済学部卒業。2003年名古屋大学大学院経済学研究科博士課程修了。05年4月より九州大学大学院経済学研究院助教授となる。主な研究テーマは「戦前期の石炭産業史」。

※参考上映として「三池 たたかう仲間の心はひとつ」(製作年不明/16ミリ/31分/演出：徳永瑞夫)を上映します。

※開場は開演の30分前。

※講演は有料で、15時から「三池～終わらない炭鉱の物語」とセット料金です。

11月

上映スケジュール

ぴあ フィルムフェスティバル in福岡	1 木		16:30 ロング・グッドバイ	19:00 恐怖分子	
	2 金	15:00 劇的ドキュメントレポード78〜79	16:30 パークアンドラブホテル	19:00 俺たちの世界/革命前夜	
	3 土祝	11:00 青い猿/深海から来る音	13:45 それから明日が/その子供	16:00 背/つめたいたいあたがい	18:00 剥き出しにっぽん
	4 日	11:00 光陰的故事	13:30 海辺の一日	17:00 タイペイ・ストーリー	

5 月 休 館 日

6 火 休 映 日

三池く終わらない炭鉱の物語	7 水	14:00 三池く終わらない炭鉱の物語	
	8 木	14:00 三池く終わらない炭鉱の物語	18:30 三池く終わらない炭鉱の物語
	9 金	14:00 三池く終わらない炭鉱の物語	18:30 三池く終わらない炭鉱の物語
	10 土	13:30 講演/三池く終わらない炭鉱の物語	

11 日 第15回福岡映像コンテスト

12 月 休 館 日 13 火 休 映 日

イラク & シリアの映画

14 水	14:00 イラク、わが故郷/露出不足	
15 木	14:00 忘却のバグダッド	18:30 アリアとイサム/乾き
16 金	14:00 ラジオのリクエスト	18:30 ジャッカル/夜
17 土	11:00 天井の下で	14:00 欲
18 日	11:00 夢	17:00 キロメートル・ゼロ
19 月	休 館 日	
20 火	休 映 日	
21 水	14:00 天井の下で	
22 木	14:00 欲	18:30 キロメートル・ゼロ
23 金祝	11:00 アリアとイサム/乾き	14:00 イラク、わが故郷/露出不足
24 土	11:00 少女ジャーン	14:00 夢
25 日	11:00 ラジオのリクエスト	14:00 忘却のバグダッド

26 月 休 館 日

27 火 ▶ 29 木 休 映 日

30 金 休 館 日



エドワード・ヤン(楊徳昌)は、1947年上海生まれ。2歳の時、台湾に移住しフロリダ大学でエンジニアリングを学んだ後、映画製作に興味を持ち南カリフォルニア大学に入学。台湾に帰った後脚本家を経て「1905年の冬」(1981)で監督としてデビュー。「恐怖分子」(1986)でホウ・シャオシェン監督と並ぶ台湾ニューウェーブの旗手として高い評価を受けます。「クーリンチェ少年殺人事件」(1991)は東京国際映画祭審査員特別賞などを受賞、日本で劇場公開され映画ファンに絶賛されます。以後「エドワード・ヤンの恋愛時代」、(1994)「カップルズ」(1996)、「ヤンヤン 夏の思い出」(2000)などの作品が日本で公開されています。「ヤンヤン 夏の思い出」でカンヌ国際映画祭監督賞受賞。2007年6月29日結腸がんの合併症で死去。まだ59歳でした。

今回「ぴあフィルムフェスティバルin福岡」ではアジア映画の世界的巨匠として活躍したエドワード・ヤン監督の初期作品を集。台湾映画を代表する存在として多くの映画ファンに愛された監督の足跡を振り返ります。

追悼
エドワード・ヤン



特別企画

福岡市民芸術祭協賛 第15回福岡映像コンテスト

福岡県内各地から応募されてくるアマチュアによるビデオ作品のコンテスト「福岡映像コンテスト」。優秀作品には「福岡市長賞」「総合図書館賞」等の賞が贈られる。

会 期:11月11日(日) 10:00~表彰式 13:00~受賞作品上映
観覧料:無料

主 催:福岡映像協会

共 催:福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ実行委員会

お問い合わせ先:092-801-1420(福岡映像協会)

次号 予告

特別企画 溝口健二監督映画祭

溝口健二監督没50周年記念。世界で最も美しい溝口芸術の真髄に迫る。

会 期:12月5日(水)~24日(月・祝)

上映作品:「雨月物語」「山椒太夫」「祇園囃子」「残菊物語」「赤線地帯」など13本
12月16日(日)にはサイレント映画「折鶴お千」の弁士楽団付き上映も開催。
応募方法等の詳細は11月上旬発行のシネラニュース12月号参照。



西部ガスグループが提案する
シニアの邸宅。



アンペレーナ百道

介護付有料老人ホーム<一般型特定施設入居者生活介護>予定

モデルルーム公開中

福岡市図書館より海方向へ徒歩約5分。
TNC放送会館内(定休日:毎週水曜)

☎0120-312-814

(社)全国有料老人ホーム協会会員
西部ガスライフサポート(株)



◆◆◆第93回 福岡日伊協会映画鑑賞会◆◆◆

『小さな旅人』1992年 116分

監督:ジャンニ・アメリカノ/出演:エンリコ・ローヴェルノ、ヴァレンティナ・スカリーチ 他

日 時:2007年11月9日(金)19:00~21:00 ※入場無料・先着120名

会 場:あじびホール(福岡アジア美術館8F) TEL092-263-1100

主 催:福岡日伊協会 TEL092-476-1111(西日本シティ銀行内)

協 力:財団法人福岡文化財団

交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

地下鉄

●西新駅または藤崎駅から徒歩15分

西鉄/バス

- 天神~都市高速経由~福岡タワー南口(所要時間:昼間で約20分)
- 博多駅~都市高速経由~福岡タワー南口(所要時間:昼間で約25分)
- 福岡タワー南口バス停から徒歩3分
所要時間は交通事情により異なります。お近くのバス停からのご利用につきましては、西日本鉄道テレホンセンター(電話 733-3333)に直接お問い合わせください



Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là

福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

福岡市総合図書館(代表):092(852)0600

映像資料課:092(852)0608 Fax.092(852)0609

福岡市総合図書館
映像ホール・シネラHP <http://www.cinela.com>